

2007年8月1日

いすゞ エルフディーゼルハイブリッド車をフルモデルチェンジ

～クラストップ※1の重量車モード燃費※2を達成～

いすゞ自動車株式会社（社長：細井行、以下いすゞ）は、小型トラック「エルフ」のハイブリッド車をフルモデルチェンジし、8月1日より全国一斉に発売します。

いすゞは、クリーンなCNG-MPI車に加え、ディーゼルハイブリッドをラインアップに据え、低公害車の普及拡大に積極的に取り組んでいます。エルフディーゼルハイブリッド車はモーターによるエンジンのアシストやアイドリングストップ、低速運転時の効率的なエネルギー回生とスモーカーExによる省燃費域での自動変速を可能とした、低CO₂・低排出ガスを両立した低公害車です。

今回のモデルチェンジでは、軽量・コンパクトな3リットル4J1ディーゼルエンジンを搭載し、「平成27年度重量車燃費基準」を達成するとともに、重量車モード燃費はクラストップの11km/リッター※3を達成しました。また、国土交通省「低排出ガス認定平成17年度基準NO_x・PM10%低減レベル」ならびに八都府県市低公害車指定制度「平成17年基準良低公害車」に適合し、CO₂・排出ガスともに低減を図りました。



※1 2～3トンクラス キャブオーバー型ディーゼルハイブリッド車

※2 重量車モード燃費値はシミュレーション法により算出した国土交通省審査値であり、実際の走行時の燃費は、走り方や条件（道路・架装など）により異なります。

※3 2トン積み車

【主な特長】

- ・ いすゞ独自の「PTO型パラレル駆動方式」を継続採用しました。 万一ハイブリッドシステムに異常が発生した場合でも、ディーゼルエンジンのみで走行が可能です。 またライフの長い商用車に最適な「長寿命リチウムイオンバッテリー」を継続採用しました。
- ・ ミッションは従来のスーマーEに対し縦型シフトパターン化や変速時タイムラグ低減などの大幅改良を施した「スーマーEx」を搭載しました。 マニュアルトランスミッションをベースとしたいすゞ独自のイーゼードライブシステムで、AT限定免許での運転が可能です。
- ・ 「ハイブリッドシステムインジケーター」を標準装備しました。 ハイブリッドシステムの作動状況やバッテリー充電量を液晶により表示し、エコドライブをサポートします。
- ・ 盗難防止のための電子施錠システム「イモビライザー」を標準装備しました。

【目標販売台数】 エルフハイブリッド車 500台/年**【エルフディーゼルハイブリッド 東京地区希望小売価格】**

* 添付写真は BJK-NMR85AN-HE6AY-HD

車型	エンジン	最大積載量	主な仕様	東京地区希望小売価格	
				消費税抜	消費税込
BJG-NMR85AN-HE6AY-HD *	4JJ1-TCS	2.0トン	ハイキャブ、ロング、フルフラットロー、キャブ付シャシ、STグレード	¥4,674,000-	¥4,907,700-